

新企画

成功率を高める プロジェクトマネジメント実践セミナー

プロジェクトの背景にある戦略を理解し、
実行に繋げるプロセスを習得して成果を出す

経営組織の変革、新規事業の立ち上げ、新商品・サービスの開発、業務改善、情報システムの構築など、新しい取り組みを進める際に、プロジェクトチームを編成し仕事を進めることは、大変有効な方法です。

しかしながら、計画どおりに進まない、想定した成果が上がらないなどの問題も数多く見受けられます。本セミナーでは、プロジェクトの背景にある戦略、要求を理解することの重要性を理解した上で、プロジェクトを上手く進めるためのポイントとなるプロセスの設計について学び、関係者を巻き込み、組織を動かす影響力を発揮するポイントについてお伝えします。

と き

2023年7月11日(火)
10:00~17:00

と ころ

レクザムホール (香川県県民ホール)
小ホール棟 4階 大会議室
高松市玉藻町9-10 TEL087-823-3131

講 師

(株) プロセスデザインエージェント
代表取締役社長

しば もと ひで のり
芝本 秀徳 氏

対 象

あらゆる部門の管理者・リーダー・中堅社員
●プロジェクト単位で業務を進めている方
●取引先や他部門と共同でプロジェクトを進める仕事に関わる方

セミナープログラム

第1部 なぜプロジェクトはむずかしいのか？

- (1)プロジェクトの「あるある」
- (2)そもそもプロジェクトとは何か？
- (3)プロジェクト型業務の持つ3つの特徴

第2部 プロジェクトのメカニズムを知る

- (1)戦略実行の手段としてのプロジェクト
- (2)プロジェクトを支配する「不確実性」
- (3)不確実性は何から生まれるのか？
- (4)不確実性を乗り越える3つのアプローチ

第3部 プロジェクトマネジメントの全体像を理解する

- (1)プロジェクトのマネジメントサイクル
- (2)プロジェクトオーナーの役割
- (3)プロジェクトリーダーの役割
- (4)現場リーダー発の実行力向上のアプローチ

第4部 プロジェクトの要求を理解する

- (1)プロジェクトは要求から始まる
- (2)要求理解のプロセスを設計する
- (3)上司の代わりに要求を明確にする(オーナー要求書)
- (4)【演習】プロジェクト要求を文書化する
(プロジェクトチャーター)
- (5)【演習】プロジェクトの課題を抽出する(課題ログ)

第5部 プロジェクトの範囲を定める

- (1)プロジェクトは段階的に詳細化する
- (2)成果物の役割を理解して作成する
- (3)作業ではなく、成果物を分解する
- (4)【演習】成果物を分解する
(ワークブレイクダウンストラクチャー)

第6部 関係者(ステークホルダー)を巻き込む

- (1)プロジェクト成功のカギは関係者の共通認識の確立
- (2)ステークホルダーを分析する
- (3)ステークホルダーごとに接し方を決める

第7部 チームと組織を動かす影響力を発揮する

- (1)権限がなくても影響力は発揮できる
- (2)チームの成長段階に合わせてスタイルを変える
- (3)組織通貨(カレンシー)を貯金する
- (4)リーダーのアンチパターン

第8部 組織のプロマネ力を高めるアプローチ

- (1)プロジェクトマネジメント成熟度の考え方
- (2)組織の現在地を知る
- (3)組織のプロマネ力を高める3つのアプローチ
- (4)プロジェクトリーダーに求められる7つの力

(プログラムは多少変更になる場合がございます。予めご了承ください。)



四国生産性本部
SHIKOKU PRODUCTIVITY CENTER

※30分以内にお申込完了メールが届かない場合は受付ができていない可能性がありますので、当本部までお問い合わせください。